

小笠原返還 50 周年 写真家が提案する“神秘の島”パーフェクトガイド

『小笠原のすべて 父島・母島・南島・聳島』

2018年4月26日(木)発売

小笠原の全国巡回写真展など著者による関連イベントも！

JTBグループで旅行関連情報の出版・販売、Web関連事業を手がける株式会社JTBパブリッシング（東京都新宿区、代表取締役社長：今井敏行）は、小笠原をたびたび撮影し島の魅力を知り尽くした写真家・中村風詩人の執筆による『小笠原のすべて 父島・母島・南島・聳島』を、2018年4月26日（木）に発売します。

小笠原は、2011年の世界遺産登録以降、2016年の新造船・おがさわら丸の就航や、昨今話題のクルーズなどで渡航者が安定している人気の旅先です。今年是小笠原返還50周年という大きな節目の年にあたり、あらためて注目度が高まっています。

■写真家が撮り下ろした小笠原ガイド

水中撮影から最新のドローンでの空撮まで、あらゆる角度、あらゆる季節を撮影し、全点撮り下ろし写真で構成しています。ザトウクジラのブリーチング、グリーンフラッシュ、西之島の噴火など貴重な現象をとらえた、写真家ならではのフォトジェニックな写真が満載です。

■初渡航者もリピーターにも役立つ情報満載

船でしか行けない小笠原は、6日間で1単位です。基礎情報や必ず訪れたい観光地はもちろん、滞在時間を最大限に活用するためのテクニックや行く前に決めるべきことなど、島旅のノウハウが詰まっています。ドルフィンスイム・ホエールウォッチングなど海のアクティビティをはじめ、多様で貴重な動植物の観察など陸のアクティビティ情報も充実。言葉や踊り、戦跡など、知的好奇心に訴える文化・歴史の読み物も付いています。

■7月から順次、全国巡回写真展も開催予定

7月中旬の「キャノンギャラリー銀座」を皮切りに、本誌のグラビアページ掲載の写真を中心に展開する小笠原の写真展『time in whales ～ ogasawara』が、東京、大阪、名古屋、仙台、水戸、宇都宮の計6箇所で開催される予定です（変更の可能性あり）。

<主な会場と日程>

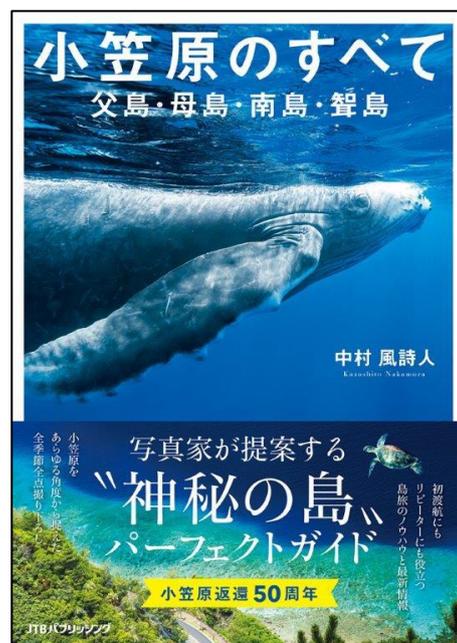
キャノンギャラリー銀座…2018年7月19日(木) - 7月25日(水)

キャノンギャラリー名古屋…2018年8月20日(月) - 8月29日(水)

キャノンギャラリー大阪…2018年9月13日(木) - 9月19日(水)

※詳細決定次第、下記キャノンギャラリーwebサイトにて公開

<http://cweb.canon.jp/gallery/schedule/index.html>



《主な掲載エリアと内容》

- ・巻頭グラビア写真集：小笠原の絶景～創世から未来へ
- ・基礎情報：アクセスや旅の心得
- ・島案内：父島・母島・南島・聳島列島のみどころガイド
- ・父島・母島のグルメと宿、島みやげ
- ・島めぐりのモデルコース
- ・ドルフィンスイムのノウハウとホエールウォッチングの楽しみ方
- ・シーカヤック、スクーバダイビング、サンセットクルーズ、釣りなど海のアクティビティとビーチガイド
- ・ハートロックや乳房山などトレッキング案内、石門と東平の動植物観察、南崎、星空・グリーンペペ観察など陸のアクティビティ
- ・現地ツアー会社の選び方とリスト
- ・海の生き物図鑑、陸の生き物図鑑、固有植物
- ・世界自然遺産に登録された理由
- ・島の歴史と文化
- ・小笠原古謡と言葉、祭り



＜中村風詩人氏プロフィール＞

世界各地を撮り続ける旅写真家。2018年現在80カ国以上を訪ねる。なかでも船旅は多く乗船歴は二百回以上にのぼる。小笠原には20回近く渡航、撮影期間は延べ一年にのぼる。フォトコンテストの審査、客船上や百貨店、新聞社ホール等での講演や写真講座等でも活躍中。

＜書誌概要＞

- 【書名】『小笠原のすべて 父島・母島・南島・聳島』
- 【定価】1,500円（税別）
- 【仕様】A5判、128ページ
- 【発行日】2018年4月26日（木）
- 【発行】JTBパブリッシング
- 【販売】全国の書店

【お問い合わせ先】
JTB パブリッシング 直販課
TEL：03-6888-7893